

滝沢村交流拠点複合施設の施設概要(一覧表)

室名	面積(m ²)	基本計画案
住民活動センター	95	館の管理運営と市民活動の支援。(事務室と併用) 事務室(10名)、応接室、職員ロッカーなど
活動ルーム	340	少人数での利用が多い。極小部屋20m ² ×2室、30m ² ×2室 自治会、保護者会などの会合やパーティーなどに中部屋約90m ² ×1室(役場中会議室程度) 大会議室として大部屋約150m ² ×1室(役場大会議室程度)、(3室に分割可) 防音や給湯設備は、随所に配置
和室	60	10畳×2間、2室分割可、ミニキッチン、収納、濡れ縁設置。
クッキングスタジオ	80	従来の中央に固定式キッチンを配置するのではなく、壁側にキッチンを配置し、中央には、移動可能(持ち運び可能)な作業テーブルを配置し、様々な調理準備に対応する形式とする。 交流スペースに対してガラス張り
準備室	60	創作室のみとなると利用は余りない。そのため、調理室の裏方ルーム(根菜類、大鍋での煮炊き、調理室への資材搬入庫、バーベキューの準備など)といったキャンプ場の炊事場のような活用から木工教室、ペット教室、お花教室など汚れてもいいような部屋(土間仕上げ)
キッズルーム	85	遊具施設を配置した子ども達が遊べる空間とボランティアによる一時託児もできる部屋を設け、子育ての活動の支援、活性化を図る。
相談室	25	打合せテーブル(4人)×2室 視覚的遮断により、プライバシーに配慮する。
ボランティアルーム	55	会議スペース(打合せデスク2台)、貸出しロッカー室、印刷室
小ホール	250	集会200席程度。利用が多い、ダンス、舞踊、軽運動などはもとより、飲食を伴う集会や屋外のガーデンテラスと一体となった焼肉パーティー、なでしこジャパンなどのスポーツ観戦、仮設舞台や客席段床などによりちょっとした演劇、コンサートも利用。
事務室	0	住民活動センターと併用(一体化)。
ギャラリー・展示スペース	150	共用スペースと同じ空間にあるものの、ギャラリー・展示スペースとして区切られた空間とする。
ロビー・交流スペース	640	共用部とニュアンスは同じであるが、イス、テーブル、ソファなどが配置された空間。(飲食可) 情報コーナーも一角に設置。
喫茶コーナー	0	レストランは、別棟の産業雇用創造センター内に産直、食堂、加工場などとして一体の施設での構成を想定し、複合施設内では、授産施設などの喫茶を想定。飲食、給仕部分は、交流スペース内に含まれる。
	1,840	
多目的ホール	1,200	[920m ² (客席、舞台)+280m ² (調光室、機械室など)] ふるさと交流館との棲み分け、特徴あるものとした社交ダンス、パーティ、大きな会合、武道系の可能な面積を踏まえ、平土間部分約500m ² (客席:スタッキングチェア約200席、ロールバックチェア約300席、計約500席)、2階立ち見席、調光室、ホール機械室)。
図書室	1,000	計画蔵書数10万冊とする。(一般開架5万冊、児童開架1万冊、閉架書架4万冊) 開架スペース、閲覧スペース、閉架書庫、児童スペース、サービスカウンター、ブラウジング、多目的コーナー
	2,200	
共用部	960	風除室、階段、エントランス、エレベーター、廊下、倉庫など 単純計算で試算した場合、共用面積をロビー640m ² +ギャラリー150m ² +共用部960m ² =1,750m ² とすると、共用部は、専用部の概ね50%程度の面積であり、良い線である。
合計	5,000	